

武蔵村山市第五次男女共同参画計画（素案）に係る修正

※「ページ」欄には、今回会議の資料6のページ番号を記載

※「区分」欄の「懇」「庁」「調」「事」の意味は、次のとおり。

懇：第10回武蔵村山市男女共同参画計画策定市民懇談会（令和6年10月4日開催）の意見及び会議後修正案確認依頼に対する座長の意見に基づく修正

庁：庁内各課への確認依頼（令和6年10月18日付け依頼）に対する意見に基づく修正

調：調整会議（令和6年11月6日開催）の意見に基づく修正

事：事務局の見直し等による修正

No.	区分	ページ	修正箇所	修正後	修正前（第10回市民懇談会）
1	庁	目次	第2章 5 基本目標	・「5 基本目標」の細目として記載していた「基本目標1」「基本目標2」「基本目標3」「基本目標4」を削除	
2	庁	目次	第3章 3 施策の展開	・基本目標の細目として、基本目標ごとの「主要課題」及び「主要課題」ごとの「（1）現状と課題」「（2）施策と事業」「（3）重点事業の数値目標」を追加	
3	懇	目次	目次の最後のページ	・ページ下部に注釈として「本文中の「*」については、資料編で用語を解説しています。」を追加	
4	懇	3	1 計画策定の趣旨 第5段落2～3行目	配偶者等からの暴力（DV*）の増加・深刻化の懸念を顕在化させるとともに、雇用や所得などにおいて、	配偶者等からの暴力（DV*）の増加・深刻化の懸念、雇用・所得への影響など、
5	庁	7	（2）進捗状況 ① 全体 第1段落4行目	<u>5.0%</u>	<u>5.1%</u>
6	庁	7	図1-2 令和5（2023）年度 E評価	<u>5.0</u>	<u>5.1</u>
7	庁	8	② 基本目標1 第1段落1行目	A評価及びB評価を合計すると <u>92.4%</u> を占めており	A評価及びB評価を合計すると <u>92.3%</u> を占めており

No.	区分	ページ	修正箇所	修正後	修正前（第10回市民懇談会）
8	庁	8	図1-3 基本目標1 B評価	69.3	69.2
9	懇	11	(2) 計画の性格 ②の1行目	本計画を策定するために設置した、公募委員、武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会委員及び学識経験者で構成される 武蔵村山市男女共同参画計画策定市民懇談会	公募委員、武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会委員、学識経験者で 構成された 武蔵村山市男女共同参画計画策定市民懇談会
10	事	12	2 計画の期間	・計画期間を示す図に令和2年度を加え、第四次計画の計画期間の始点を令和2年度に修正した。	
11	調	18	表2-1:13行目	女性の視点等を反映した 避難所運営の推進	男女共同参画の視点による 避難所運営の推進
12	調	22	(1) 現状と課題 第5段落1~3行目	性別では「男性」、年齢別では「40歳代」以上の年代で、『賛成』の割合が高くなっており （図3-3）	性別では「女性」、年齢別では若い年代ほど『反対』の割合が高い一方で、「男性」及び「40歳代」以上の年代では、『賛成』の割合が高いなど （図3-3）
13	調	23	図3-2	・項目ごとに「全体」のグラフを追加 ・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」を含みます。」を追加	
14	調	23	図3-3	・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」及び年齢別での「無回答」を含みます。」を追加	
15	事	23	図3-3	・根拠資料（出典）を掲載	
16	調	26	(1) 現状と課題 第2段落2~4行目	パートナーシップ制度等の具体的な施策についても 検討を行い、男女共同参画推進市民委員会の議論では、当面、東京都パートナーシップ宣誓制度の活用及び周知に努めるという結論を得ています。	パートナーシップ制度等の具体的な施策についても 検討してきました。
17	調	28	図3-5	・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」を含みます。」を追加	
18	調	29	図3-6	・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」を含みます。」を追加	

No.	区分	ページ	修正箇所	修正後	修正前（第10回市民懇談会）
19	調	29	図3-7	・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」を含みます。」を追加	
20	事	30	① 人権尊重と暴力防止に向けた意識啓発の表 No.14の「事業内容」欄3～4行目	発生を 防止するための広報・啓発を行うとともに 、	発生を 防止し 、
21	調	31	② 早期発見と暴力被害者への支援の表 No.18の「事業担当課」欄	福祉総務課 高齢福祉課 障害福祉課 生活福祉課 協働推進課	福祉総務課 高齢福祉課 障害福祉課 生活福祉課
22	調	33	図3-8	・グラフ右上に記載されていた「n=440」を削除	
23	事	38	② 意思決定過程への女性参画の推進の表 No.37の「事業内容」欄1行目	女性が参画しやすい環境を整備して女性の視点を市政全般に反映するため	政策・方針決定過程に 女性が参画しやすい環境を整備して女性の視点を市政全般に反映するため
24	懇	39	(1) 現状と課題 第4段落	「女性活躍推進法」や「育児・介護休業法」等により企業においても柔軟な働き方や仕事と家事・育児・介護の両立に向けた制度の導入が進められつつ ありますが、十分とはいえません。 ワーク・ライフ・バランスの実現・推進に向けて、より一層、育児休業・介護休業制度が利用しやすく、男性も女性も働きやすい職場環境となるよう、企業側の両立支援を促進するとともに、企業側・働く側双方の働き方についての意識の変革をもたらすような取組や、男性が家事・育児・ 介護 に主体的に関わることが できるようになる 実践的な知識や情報の発信が求められます。また、市民が利用できる子育てや介護に関する各種制度やサービス について、必要 なときに 必要な情報が 得られるよう情報提供を行うことも重要です。	「女性活躍推進法」や「育児・介護休業法」等により企業においても柔軟な働き方や仕事と家事・育児・介護の両立に向けた制度の導入が進められつつ ありますが、 ワーク・ライフ・バランスの実現・推進に向けて、より一層、育児休業・介護休業制度が利用しやすく、男性も女性も働きやすい職場環境となるよう、企業側の両立支援を促進するとともに、企業側・働く側双方の働き方についての意識の変革をもたらすような取組や、男性が家事・育児 や介護 に主体的に関わることが できるような、 実践的な知識や情報の発信が求められます。また、市民が利用できる子育てや介護に関する各種制度やサービス についての情報が 必要なときに得られるよう情報提供を行うことも重要です。

No.	区分	ページ	修正箇所	修正後	修正前（第10回市民懇談会）								
25	調	40	図3-14	<ul style="list-style-type: none"> ・項目ごとに「全体」のグラフを追加 ・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」を含みます。」を追加 									
26	調	42	(3) 重点事業の数値目標の表 No.39 の「現状値」欄及び「目標値」欄	<table border="1"> <tr> <td>(現状値)</td> <td>(目標値)</td> </tr> <tr> <td><u>14</u>事業所</td> <td><u>30</u>事業所以上 (令和11年度末)</td> </tr> </table>	(現状値)	(目標値)	<u>14</u> 事業所	<u>30</u> 事業所以上 (令和11年度末)	<table border="1"> <tr> <td>(現状値)</td> <td>(目標値)</td> </tr> <tr> <td><u>3</u>事業所</td> <td><u>15</u>事業所以上 (5年度合計)</td> </tr> </table>	(現状値)	(目標値)	<u>3</u> 事業所	<u>15</u> 事業所以上 (5年度合計)
(現状値)	(目標値)												
<u>14</u> 事業所	<u>30</u> 事業所以上 (令和11年度末)												
(現状値)	(目標値)												
<u>3</u> 事業所	<u>15</u> 事業所以上 (5年度合計)												
27	調	42	(3) 重点事業の数値目標の表 No.45 の「目標値」欄	<table border="1"> <tr> <td>85%以上 (令和11年度末)</td> </tr> </table>	85%以上 (令和11年度末)	<table border="1"> <tr> <td>85%以上</td> </tr> </table>	85%以上						
85%以上 (令和11年度末)													
85%以上													
28	懇	43	(1) 現状と課題 第3段落3～4行目	<u>性別にかかわらずリーダーシップを発揮できるようにすることが必要です</u>	<u>女性がリーダーシップを発揮し、女性の視点から発言できる機会を創出することが必要です</u>								
29	調	43	図3-16	<ul style="list-style-type: none"> ・「全体」のグラフを追加 ・注釈「※「全体」には、性別での「その他・無回答」を含みます。」を追加 									
30	調	44	(3) 重点事業の数値目標の表 No.47 の「目標値」欄	<u>年2</u> 団体以上	2 団体以上								
31	懇	45	(1) 現状と課題 第2段落	本市では、 <u>救援物資</u> の配分や避難所運営等、性別によるニーズの違いへの対応を図り、 <u>災害対応力を強化するため</u> 、防災会議委員として女性10名(29名中:34.5%)を登用しており、 <u>女性委員の割合は</u> 、周辺の自治体と比較しても高い水準にあります(表3-1)	本市では、 <u>災害発生時に救援物資</u> の配分や避難所運営等、性別によるニーズの違いに <u>対応するため</u> に、防災会議委員として女性10名(29名中:34.5%)を登用しており、 <u>これは</u> 周辺の自治体と比較しても高い水準にあります(表3-1)								

No.	区分	ページ	修正箇所	修正後	修正前（第10回市民懇談会）																
32	庁	46	○ 防災分野への女性参画の促進の表 No.49の「事業名」欄及び「事業内容」欄3行目	<table border="1"> <thead> <tr> <th>（事業名）</th> <th>（事業内容）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防団、自主防災活動への女性の参画促進</td> <td>また、自主防災活動への男女双方の参画を促します</td> </tr> </tbody> </table>	（事業名）	（事業内容）	消防団、 自主防災活動 への女性の参画促進	また、 自主防災活動 への男女双方の参画を促します	<table border="1"> <thead> <tr> <th>（事業名）</th> <th>（事業内容）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防団、自主防災組織への女性の参画促進</td> <td>また、自主防災組織への男女双方の参画を促します</td> </tr> </tbody> </table>	（事業名）	（事業内容）	消防団、 自主防災組織 への女性の参画促進	また、 自主防災組織 への男女双方の参画を促します								
（事業名）	（事業内容）																				
消防団、 自主防災活動 への女性の参画促進	また、 自主防災活動 への男女双方の参画を促します																				
（事業名）	（事業内容）																				
消防団、 自主防災組織 への女性の参画促進	また、 自主防災組織 への男女双方の参画を促します																				
33	調	46	○ 防災分野への女性参画の促進の表 No.51の「事業名」欄	女性の視点等を反映した 避難所運営の推進	男女共同参画の視点による 避難所運営の推進																
34	調	46	(3) 重点事業の数値目標の表 No.51の「事業名」欄	女性の視点等を反映した 避難所運営の推進	男女共同参画の視点による 避難所運営の推進																
35	調	49	(3) 重点事業の数値目標の表 No.54の「目標値」欄	<table border="1"> <thead> <tr> <th>（目標値）</th> <th>（事業担当課）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3か所 （令和11年度末）</td> <td>障害福祉課</td> </tr> <tr> <td>1人 （令和11年度末）</td> <td>子ども子育て支援課</td> </tr> <tr> <td>4人以上 （令和11年度末）</td> <td>教育指導課</td> </tr> </tbody> </table>	（目標値）	（事業担当課）	3か所 （令和11年度末）	障害福祉課	1人 （令和11年度末）	子ども子育て支援課	4人以上 （令和11年度末）	教育指導課	<table border="1"> <thead> <tr> <th>（目標値）</th> <th>（事業担当課）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3か所</td> <td>障害福祉課</td> </tr> <tr> <td>1人</td> <td>子ども子育て支援課</td> </tr> <tr> <td>4人以上</td> <td>教育指導課</td> </tr> </tbody> </table>	（目標値）	（事業担当課）	3か所	障害福祉課	1人	子ども子育て支援課	4人以上	教育指導課
（目標値）	（事業担当課）																				
3か所 （令和11年度末）	障害福祉課																				
1人 （令和11年度末）	子ども子育て支援課																				
4人以上 （令和11年度末）	教育指導課																				
（目標値）	（事業担当課）																				
3か所	障害福祉課																				
1人	子ども子育て支援課																				
4人以上	教育指導課																				
36	懇	50	(1) 現状と課題 第2段落1行目	妊娠や出産等 に伴う特有の問題 を抱えることもあることから	妊娠や出産等、 特有の問題 を抱えることもあることから																
37	調	52	(3) 重点事業の数値目標の表 No.64の「目標値」欄	<table border="1"> <thead> <tr> <th>（目標値）</th> <th>（事業担当課）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年延べ 3,000人 （令和11年度末）</td> <td rowspan="2">スポーツ振興課</td> </tr> <tr> <td>年延べ 92,000人 （令和11年度末）</td> </tr> </tbody> </table>	（目標値）	（事業担当課）	年延べ 3,000人 （令和11年度末）	スポーツ振興課	年延べ 92,000人 （令和11年度末）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>（目標値）</th> <th>（事業担当課）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ 3,000人</td> <td rowspan="2">スポーツ振興課</td> </tr> <tr> <td>延べ 92,000人</td> </tr> </tbody> </table>	（目標値）	（事業担当課）	延べ 3,000人	スポーツ振興課	延べ 92,000人						
（目標値）	（事業担当課）																				
年延べ 3,000人 （令和11年度末）	スポーツ振興課																				
年延べ 92,000人 （令和11年度末）																					
（目標値）	（事業担当課）																				
延べ 3,000人	スポーツ振興課																				
延べ 92,000人																					

No.	区分	ページ	修正箇所	修正後	修正前（第10回市民懇談会）
38	懇	55	(1) 連携による計画の推進	・図4-1の下に男女共同参画推進市民委員会及び男女共同参画推進委員会の概要説明を追加	
39	懇	56	(2) 男女共同参画センター「ゆーあい」の浸透 第2段落2～3行目	誰にも 身近な施設となるよう ホームページやSNS等を活用して 周知・情報発信に努め	だれにも 身近な施設となるよう周知・情報発信に努め
40	懇	84	5 武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会設置要綱	・武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会設置要綱を追加	
41	調	86	7 武蔵村山市男女共同参画計画策定市民懇談会からの提言	・令和6年3月19日付け武蔵村山市男女共同参画計画策定市民懇談会からの提言を追加	
42	懇	93～	用語集	・“SOGI”の説明を修正するとともに、次の用語を追加 「ジェンダーアイデンティティ」(P.94) 「性的マイノリティ」(P.94) 「メディア・リテラシー」(P.96) 「メンター」(P.96)	
43	事	93～	用語集	・用語集全体の見直しを行った。	

※上記のほか、事務局の見直しによる字句の修正（軽微な表現の修正）あり。